

## 附 錄

### 東京高等商業學校一橋會規則

#### 第一章 名 稱

第一條 本會ハ東京高等商業學校一橋會ト稱ス

#### 第二章 目 的

第二條 本會ハ會員ノ親睦ヲ厚フシ體育ノ隆盛ヲ謀リ智識ノ交換ト德性ノ涵養トヲ務メ以テ本校ノ校風ヲ發揮センコトヲ期ス

#### 第三章 組 織

第三條 本會ハ本校職員、出身者、學生及生徒ヲ以テ組織ス

第四條 本會ノ目的ヲ達センカ爲メ左ノ諸部ヲ置ク

研究部 英語部 編纂部 端艇部 庭球部 柔道部 弓術部 劍道部  
第五條 各部ノ細則ハ各部ニ於テ之ヲ定ム

#### 第四章 會 員

第六條 會員ヲ分チテ通常會員及特別會員トス

第七條 本校本科學生、豫科及商業教員養成所生徒ハ當然通常會員タルモノトス  
本校職員及出身者ハ之ヲ特別會員トス但シ專攻部學生及撰科生ハ志望ニヨリ  
通常會員タルコトヲ得

### 第五章 役員

第八條 本會ハ左ノ役員ヲ置ク

會長一名 會計主任一名 理事十四名

此外必要アル場合ニハ監事ヲ置クコトヲ得  
各部ニハ部長一名幹事委員各若干名ヲ置ク

第九條 會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ總理ス

會計主任ハ本會會計ヲ掌ル

監事ハ理事會ヲ輔佐ス

理事ハ本會一般ノ事務ヲ掌ル

各部々長ハ其ノ部ノ役員ヲ指導ス

各部幹事ハ主トシテ其部ノ常務ニ當ル

各部委員ハ其ノ部ノ幹事ヲ輔佐ス

第十條 會長ハ本校々長之ニ任ス

會計主任ハ本校會計課主任之ニ任ス

監事ハ理事會ニ於テ之ヲ推薦ス

理事ハ各部ニ於テ其ノ幹事中ヨリ左ノ通り互選ス

研究部二名 英語部二名 編纂部三名 端艇部三名 庭球部一名 柔道部

一名 弓術部一名 劍道部一名

部長ハ各部ニ於テ職員中ヨリ推薦ス

幹事ハ各部ニ於テ其ノ委員中ヨリ選出ス

委員ハ各部ニ於テ會員中ヨリ選出ス

第十一條 會長及會計主任ヲ除キ役員ノ任期ハ之ヲ一ケ年トシ毎年七月一日ニ  
始マリ翌年六月三十日ニ終ル

役員ノ改撰期ハ毎年五月トス

## 第六章 集會

- 第十二條 集會ヲ分テ總會、理事會、都會及大會トナス
- 第十三條 定期總會ハ會長ノ召集ニヨリ毎年秋季ニ一回之ヲ開キ本會ノ狀況ヲ報告シ其ノ他本會ニ關スル重大ナル事項ヲ評決ス
- 第十四條 臨時總會ハ必要アル場合ニ理事會ノ決議ニヨリ之ヲ開クコトヲ得  
通常會員三分ノ一以上ヨリ會議ノ事項ヲ明示シ臨時總會開催ノ要求アリタルトキハ理事會ハ會長ニ申請シ一週間以内ニ之ヲ開クコトヲ要ス
- 第十五條 理事會ハ會長、監事及理事ヲ以テ構成シ少クトモ毎月一回之ヲ開キ豫算ノ協議其ノ他本會ニ關スル一般ノ事項ヲ評決ス理事會ニ於テハ會長之カ議長トナリ會長缺席スルトキハ監事之レニ代リ監事モ亦缺席スルトキハ出席セ  
ル理事會中ヨリ互選ヲ以テ議長ヲ定ム
- 第十六條 都會ニ關スル事項ハ各部ノ細則ニ於テ之ヲ定ム
- 第十七條 大會ハ本校創立紀念日ニ於テ之ヲ開キ主トシテ本科二年ノ各部委員ニ其ノ事務ヲ委任ス

## 第七章 決議

- 第十八條 各集會ニ於テ凡ソ事項ヲ決議スルニハ其會員過半數ノ出席ヲ要ス
- 第十九條 凡テ決議ハ多數決ニ依ル但シ可否同數ナルトキハ議長之ヲ決定ス

## 第八章 會計

- 第二十條 本會々計年度ハ毎年七月一日ニ始マリ翌年六月三十日ニ終ルモノトス
- 第二十一條 本會ノ豫算ハ理事會之ヲ決定シ定期總會又ハ雜誌若クハ揭示ヲ以テ會員ニ公示ス
- 第二十二條 通常會員ハ會費トシテ毎年金四圓ヲ納付スルコトヲ要ス  
特別會員ハ會費ヲ要セス
- 第二十三條 通常會員ハ入會ノ年入會金トシテ金貳圓ヲ納付スルコトヲ要ス
- 第二十四條 本會及各部ノ經費ハ凡テ豫算ニ依ルニ非レハ支出スルコトヲ得ス
- 第二十五條 本會ノ決算ハ翌會計年度ノ始ニ於テ理事會之ヲ審査シ定期總會及雜誌又ハ揭示ヲ以テ會員ニ公示ス

第二十六條 支拂命令及會計ノ監査ニ關スル事項ハ會計細則ニ之ヲ定ム

第二十七條 本會ハ毎年積立金ヲナス

第二十八條 本會ハ本校ニテ催ス修學旅行ニ對シ本會員ノ爲メ其費用ノ一部ヲ負擔スルコトアル可シ

第二十九條 各部ニ於ケル豫算以外ノ經費ヲ要スルトキハ理事會ノ決議ニヨリ臨時ニ會員ヨリ徴收スルコトヲ得

第九章 補 則

第三十條 本會々員ノ本分ニ背クモノハ理事會ノ決議ニヨリ會長ニ具申シテ相當ノ處分ヲナスヘシ

第三十一條 本會規則ノ改正ハ少クトモ總會ノ一週前ニ通常會員三十名以上ヨリ提出シ理事會ニ於テ決議シ更ニ總會ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス

一橋會々計細則

第一章 役員

第一條 本會一般會計事務ニ就テハ理事會中ヨリ二名ノ會計理事ヲ互選シテ之ヲ

處理セシム

第二條 各部會計事務ニ就テハ幹事會中ヨリ一名ノ會計幹事ヲ互選シテ之ヲ處理

セシム

第三條 本會々計出納事務ハ之ヲ本校會計課ニ囑託ス

第二章 豫 算

第四條 豫算案ハ一般會計ニ就テハ會計理事各部會計ニ就テハ其ノ部之ヲ編成シ理事會之ヲ評決ス

第五條 豫算ノ評決ハ先ツ其年度ノ收入ヲ査定シ次ニ積立金其他既定ニ屬スル經費項目金額ヲ收入中ヨリ控除シ次ニ本會一般ニ關スル支出ヲ査定シ最後ニ各部ヨリ提出セル支出豫算案ヲ査定スルモノトス

確定收入カ確定支出ヲ支辨シテ尙剩餘アルトキハ之ヲ豫備金トス

第六條 會計理事ハ確定豫算ノ謄本ヲ作り會長會計主任監事及各部長ニ各一葉ヲ送付スルモノトス

第三章 收 入

第七條 會費及入會金ハ每學年九月及一月ノ二期ニ分チ授業料ト共ニ本校會計課ニ納付ス可シ

第八條 會計主任ハ納付者ニ對シ會費ノ領收證ヲ交付シ且毎日ノ收入ヲ會長ニ報告スルモノトス

第九條 會費ノ納付ヲ遲延スルコト一箇月以上ニ及ブモノハ揭示ヲ以テ之ヲ督促シ尙之ヲ納付セサルトキハ保證人ニ向テ直接請求スルモノトス

第十條 會計主任ハ會費其他何等ノ收入ヲ問ハス手許有金三十圓以上ニ達スルトキハ直チニ所定ノ銀行ニ預入ルルコトヲ要ス

第十一條 會費其他ノ收入ハ會長ノ名義ヲ以テ所定銀行ノ當座預金トナシ積立金ハ定期預金トス

第十二條 定期預金ノ利子ハ凡テ積立金中ニ組入ルルモノトス

第十三條 有志者ヨリ寄贈セラレタル金品ハ寄贈者ノ目的ノ範圍内ニ於テ之ヲ處分ス

#### 第四章 支出

第十四條 本會一般會計ニ屬スル經費ハ會計理事ノ要求ヲ以テ會計主任之ヲ支出ス

出ス

凡テ各部ニ屬スル經費ハ其部ノ會計幹事ノ請求ヲ以テ會計主任之ヲ支出ス

第十五條 會計理事及會計幹事ハ經費ノ支出ヲ受ケント欲スルトキハ自ラ會計課ニ出頭シテ經費ノ金額及用途ヲ述ヘ支出原簿ニ捺印又ハ署名ノ上會計主任ヨリ仕拂ヲ受クルモノトス

前項ノ金額カ十圓以上ナルトキハ會計理事又ハ會計幹事ハ經費ノ金額及用途ヲ明記且署名シタル支出請求書ヲ以テ一日前ニ豫告ヲ與フルモノトス

第十六條 凡テ預金ノ引出ハ會計主任ヲ經テ會長之ヲ行フ

會計主任ハ會計理事又ハ會計幹事ノ提出セル支出請求書ヲ會長ニ交付シ必要ナル金額ノ引出ヲ請求ス可シ

第十七條 積立金ハ理事會ニ於テ其使用ノ金額及ヒ用途ヲ決議シ且ツ會長ノ承認ヲ經ルニ非レハ之ヲ支出スルコトヲ得ス

第十八條 豫算以外ニ緊急ノ支出ヲ要スルモノアルトキハ理事ノ決議ヲ以テ會

計理事ハ第十六條第二項ノ規定ニ從ヒ豫備金ノ支出ヲ請求スルコトヲ得  
前項ノ場合ニハ會計主任ハ其支出請求書ヲ會長ニ示シテ其承認ヲ經ルコトヲ  
要ス

第十九條 當年度豫算成立前ニハ已ムヲ得サル事由アルトキニ限り理事會ノ決  
議ヲ以テ會計理事ハ前年度繰越金又ハ當年度收入ノ支出ヲ請求スルコトヲ得  
前項ノ支出ハ豫算編成ニ際シテハ豫算成立後ニ支出シタルモノト看做ス  
本條ノ支出ノ手續ニ關シテハ前條ノ規定ヲ準用ス

#### 第五章 帳簿

第二十條 會計理事及會計幹事ハ各帳簿ヲ備ヘテ所管ノ會計ヲ記録ス可シ  
第二十一條 會計主任ハ次ノ帳簿ヲ備ヘ明瞭ニ之ヲ記録ス可シ

一、現金出納簿

二、會費及入會金元帳(會員人名分ケ)

三、支出原簿(各部及項目分ケ)

會計主任ハ會費收納期ニ於テ尙收入金日計表ヲ作製スヘシ

#### 第六章 監査

第二十二條 會長ハ何時ニテモ會計主任ニ命シテ會計ノ現状ヲ報告セシメ且ツ  
自ラ金庫及一切ノ帳簿ヲ臨檢スルコトヲ得

第二十三條 會計理事ハ會計主任及會計幹事ノ執務ヲ監督シ又一學期ニ一回以  
上會計主任ト立會ノ上會計ノ現況ヲ調査シ帳簿上ノ殘高ト現金ノ有高トヲ照  
合シ之ヲ理事會ニ報告スルモノトス

#### 第七章 決算

第二十四條 各部ニ於ケル剩餘金ハ之ヲ本會一般會計ノ繰越金トス

第二十五條 會計主任ハ習年度九月十五日迄ニ會計理事及會計幹事ヨリ各所管  
會計ノ當年度収支決算報告ヲ徴シテ理事會ニ提出スルコトヲ要ス

第二十六條 會計主任ヨリ提出シタル決算報告ヲ審査スル爲メ理事會ハ決算委  
員ヲ選出シ九月二十日迄ニ之ヲ調査報告セシム  
決算委員ハ會計理事以外ノ理事中ヨリ之ヲ選任ス